

事務事業評価シート

事務事業コード	029700	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	不法投棄対策事業		所属名	環境下水道部環境局 生活環境課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち	事業期間	平成17年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり	根拠法令、 根拠計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
施策	4204	環境保全活動の推進			
目標の 種別	湖山池中央部のCOD	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
		5.5mg	5.5mg	運営方法	直営
		0	0	会計区分	一般会計
		0	0		
予算	予算事業名	不法投棄監視費		予算事業コード	01-04-02-02-06-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	不法投棄監視員による全市域の不法投棄監視体制
意図 (どのような状態 にするために)	年々増加する不法投棄への対策を講じ、不法投棄を未然に防止する
手段 (どうするのか)	多発する地帯に防止看板及び監視カメラを設置し、啓発を行う。 未然防止を目途に、全市域の不法投棄監視員によるパトロール等の監視体制の強化を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①全市域(61地区)に監視員を設置 ②不法投棄監視員の配置	①全市域(61地区)に監視員を設置 ②不法投棄監視員の配置	①全市域(61地区)に監視員を設置 ②不法投棄監視員の配置	①全市域(61地区)に監視員を設置 ②不法投棄監視員の配置	①全市域(61地区)に監視員を設置 ②不法投棄監視員の配置	
	年度別実績	①全市域61地区に設置 ②不法投棄監視員体制356名	①全市域61地区に設置 ②不法投棄監視員体制356名				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,011	9,738	0	0	0	
	直接経費 A	1,792	2,419	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	37	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,754	2,419	0	0	0
	一般財源	1	0	0	0	0	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	不法投棄監視員によるパトロール回数	回数	目標	2300	2300	2300	2300	2300
		実績		2335	2373	0	0	0	
	(指標の説明) 不法投棄監視員による年間パトロール回数								
2		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 廃棄物対策係 0857-20-3217</p> <p>【10次総の施策体系】 4204</p> <p>【予算上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 不法投棄を未然に防止するため、平成17年10月から不法投棄監視員を設置し、監視体制を強化した。 また、不法投棄対策として、不法投棄が多発する地帯に防止看板・監視カメラ等を設置している。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>(看板設置数)</td> <td>(不法投棄監視員)</td> <td>(監視カメラ設置数)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>45枚</td> <td>61地区 369名</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>23枚</td> <td>61地区 356名</td> <td>21台</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>23枚</td> <td>61地区 356名</td> <td>29台</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 不法投棄を減らすことは、市の大きな課題である。地域を熟知し、不法投棄を監視し通報・対応する不法投棄監視員は、不法投棄を減少させるために必要不可欠であり、監視員の取組みにより、不法投棄での対応件数や処理量は減少傾向にある。 今後も引き続き本制度を継続し、住民との協働での不法投棄の防止や発見及び迅速な処理等の対応に努めていく。</p>		(看板設置数)	(不法投棄監視員)	(監視カメラ設置数)	平成27年度	45枚	61地区 369名	17台	平成28年度	23枚	61地区 356名	21台	平成29年度	23枚	61地区 356名	29台
		(看板設置数)	(不法投棄監視員)	(監視カメラ設置数)													
平成27年度	45枚	61地区 369名	17台														
平成28年度	23枚	61地区 356名	21台														
平成29年度	23枚	61地区 356名	29台														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	不法投棄監視員によるパトロール回数	102%	103%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後とも引き続き本制度を継続し、住民との協働で不法投棄の防止及び迅速な処理対応に努めていく。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	029800	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	ポイ捨て・歩行喫煙防止事業		所屬名	環境下水道部環境局 生活環境課		

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち	事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市快適な生活環境の確保 に関する条例
施策	4204	環境保全活動の推進			
目標の 種別	湖山池中央部のCOD	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
		5.5mg	5.5mg	運営方法	直営
		0	0	会計区分	
		0	0		
予算	予算事業名			予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	何人も
意図 (どのような状態 にするために)	公共の場所においてポイ捨てをしない
手段 (どうするのか)	モラルの向上対策を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①啓発ポスターの配布 ②路上マークの設置	平成29年度 ①啓発ポスターの配布	平成30年度 ①啓発ポスターの配布	平成31年度 ①啓発ポスターの配布	平成32年度 ①啓発ポスターの配布	
	年度別実績	①啓発ポスターの配布 50件 ②路上マークの設置 0件 (交換対象の物件が発生しなかった)	①啓発ポスターの配布 10件				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,219	7,319	0	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		啓発ポスターの配布件数	枚	目標	100	100	100	100	100	
			実績	50	80	0	0	0		
	(指標の説明) ポイ捨て等防止啓発ポスターの市民等への配布数									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216</p> <p>【10次総の施策体系】4204</p> <p>【予算上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 「鳥取市快適な生活環境の確保に関する条例」に基づき、公共の場所におけるポイ捨てを防止するため、モラル向上対策を行う。</p> <p>【事業の成果】 モラル向上の対策として、希望者に啓発ポスターを配布。</p> <p>【今後の課題・方向性】 モラル向上対策として、事業を継続実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	啓発ポスターの配布件数	50%	80%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>一定のマナーアップは図られたと考えるが、引き続き事業を実施し、市民に対して啓発を行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	029900	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	湖山池流入有機質肥料等削減事業		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等
	施策	4204	環境保全活動の推進		
目標の 種別	湖山池中央部のCOD	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
		5.5mg	5.5mg	運営方法	補助金交付
		0	0	会計区分	一般会計
		0	0		
予算	予算事業名	湖山池流入有機質肥料等削減事業費		予算事業コード	01-05-01-03-31-39

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	湖山池周辺農業者
意図 (どのような状態 にするために)	湖山池将来ビジョン推進計画（第3期湖山池水質管理計画・平成24～33年度）に位置付けられた農業活動からの負荷低減対策の一環として湖山池周辺の水田から流入する有機質肥料等を削減する環境に優しい農業を推進することにより、湖山池の富栄養化を抑える。
手段 (どうするのか)	湖山池に流入する有機質肥料の低減につながる、元肥一発施用等の取り組みに対し支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①元肥一発施用肥料購入支援 ②啓発パンフ作成 ③土壌診断助成	平成29年度 ①元肥一発施用肥料購入支援 ②啓発パンフ作成 ③土壌診断助成	平成30年度 ≪平成29年度で事業終了≫	平成31年度 ≪平成29年度で事業終了≫	平成32年度 ≪平成29年度で事業終了≫
	年度別実績	①購入支援 1,358袋 ②パンフ作成 3件 ③土壌診断助成 80回	①購入支援 1,217袋 ②パンフ作成 1件 ③土壌診断助成 37回			
	事業費	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	区分	7,661	7,683	0	0	0
	事業費(A+B)	442	364	0	0	0
	直接経費 A	0	0	0	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
直接経費の財源内訳	0	0	0	0	0	
その他	442	364	0	0	0	
一般財源	7,219	7,319	0	0	0	
人件費 B	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	減肥料栽培米面積	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			ha	目標	80	80	0	0	0
				実績	80	76	0	0	0
		(指標の説明) 各種減肥料の取り組みを実施した水田面積							
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】総務係 0857-20-3241</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 元肥一発施用肥料購入支援事業 2 土壌診断活用促進助成事業 3 環境に優しい農業啓発パンフレット(チラシ)の作成 <p>【事業の成果】</p> <p>平成27年度 事業費 448千円 元肥一発施用肥料1,288袋、ほ場の土壌診断に係る経費支援 80件 啓発パンフレット配布</p> <p>平成28年度 事業費 443千円 元肥一発施用肥料1,358袋、ほ場の土壌診断に係る経費支援 80件 啓発パンフレット配布</p> <p>平成29年度 事業費 364千円 元肥一発施用肥料1,217袋、ほ場の土壌診断に係る経費支援 37件 啓発パンフレット配布</p> <p>【今後の課題・方向性】 湖山池将来ビジョン推進計画に定める農業分野の取り組みはH29年度で終了。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	減肥料栽培米面積	100%	95%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	湖山池将来ビジョン推進計画に定められた、農業生産活動に伴う環境負荷低減を図る取り組みが出来た。		

事務事業評価シート

事務事業コード	030000	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	湖山池浄化対策事業		所属名	環境下水道部環境局 生活環境課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		全期	
施策	4204	環境保全活動の推進		根拠法令、 根拠計画等	なし	
	目標の種類		平成28年度			平成32年度
	湖山池中央部のCOD		5.5mg			5.5mg
目標の 事業分類区分	0		0		ソフト(任意)	
	0		0		運営方法	
	0		0		一般会計	
予算	予算事業名	湖山池浄化対策費		予算事業コード	01-04-01-06-03-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	湖山池
意図 (どのような状態 にするために)	市民が健康で快適な生活を営めるようにするため、市民・事業所・行政が一体となって湖山池の浄化を進め、生活環境の保全に努める。
手段 (どうするか)	鳥取県と共同で湖山池の水環境の創造に向けて、「湖山池会議」を設置し、望ましい姿である「湖山池将来ビジョン」を策定するとともに、「第Ⅲ期水質管理計画」を策定し、管理計画に基づいて水質浄化事業を進めていく。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①湖山池の巡視 ②アダプトの実施 ③推進委員会の開催 ④台所用ろ過袋購入助成	①湖山池の巡視 ②アダプトの実施 ③推進委員会の開催 ④台所用ろ過袋購入助成	①湖山池の巡視 ②アダプトの実施 ③推進委員会の開催	①湖山池の巡視 ②アダプトの実施 ③推進委員会の開催	①湖山池の巡視 ②アダプトの実施 ③推進委員会の開催	
	年度別実績	①湖山池の巡視 30回 ②アダプトの実施 23回 ③推進委員会の開催 1回 ④台所用ろ過袋購入助成 105件	①湖山池の巡視 10回 ②アダプトの実施 10回 ③推進委員会の開催 1回 ④台所用ろ過袋購入助成 14件				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	10,237	10,343	0	0	0	
	直接経費 A	3,018	3,024	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	152	293	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	98	20	0	0	0
	一般財源	2,768	2,711	0	0	0	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	湖山池水質浄化のためのろ過袋購入助成の数	袋	目標	120	70	0	0	0
		実績		105	14	0	0	0	
	(指標の説明) 湖山池周辺の下水道未普及地域への台所用ろ過袋購入助成の数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216</p> <p>【10次総の施策体系】4204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P209（環008）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 湖山池に巡視員を設置し、水質の監視を行う。 台所用ろ過袋の購入助成を行い、市民と一体となって生活排水対策を推進する。 塩分濃度変化のモニタリングを行い、対策・効果を評価する際の基礎資料とする。 湖山池プレミアムサロンを開催し、市民と情報共有を図る。 湖山池の状況（水質、環境、事業等）を市民へ情報提供する。 湖山池アダプトプログラムによる清掃活動実施、市民と湖山池の環境保全を図る。 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 巡視員によるパトロール 湖山池周辺地域町内会台所用ろ過袋斡旋 湖山池の取組みを市民と情報の共有及び意見を参考にするプレミアムサロンを開催 高塩分化に伴う各種環境モニタリングの実施 モニタリング結果の意見、助言をいただくモニタリング委員会の開催 アダプトプログラム制度導入による湖山池の環境保全の推進 <p>平成27年度 7,634千円 平成28年度 3,018千円 平成29年度 3,023千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 湖山池浄化の取組みは重要施策であり、今後とも市民との協働により事業を実施する。 ※その他財源の諸収入は、ろ過袋斡旋事業収入。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	湖山池水質浄化のためのろ過袋購入助成の数	88%	20%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	下水道普及率の向上に伴い、本事業においては一定の役割を果たしているため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	湖山池浄化及び環境保全の取組みは重要施策であり、今後とも市民との協働により事業を実施していく。なお、台所用ろ過袋購入助成については、下水道普及率の向上に伴い一定の役割を果たしたため平成29年度で終了した。		